

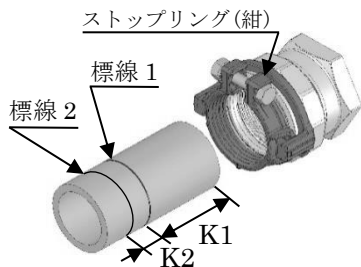
SKX® (中口径)

施工手順 (塩ビ管用)

①パイプ挿入量記入

パイプ挿入量(K 寸)を測り、**標線を 2 本** 記入して下さい。

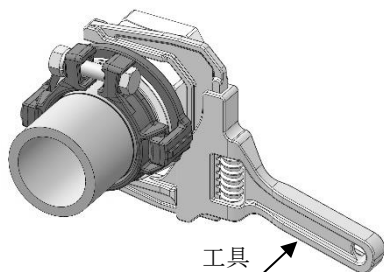
分解せずにストップリングとキャップが接した状態で標線 1 まで挿し込んで下さい。



注1) ・パイプ切断のカエリは取り除いて下さい。
 ・滑剤の塗布は不要です。
 ・管止めがある場合は、管止めから3mm 以上あけて施工して下さい。

②キャップ本締め

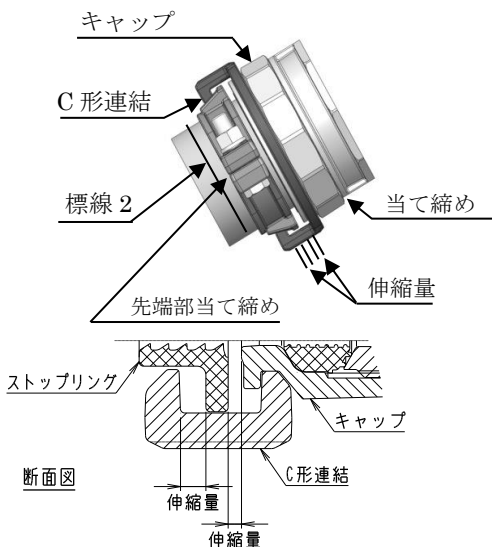
キャップを手締めしてパイプを固定した後、レンチ等の工具で、**キャップを当て締め**して下さい。



③ストップリング本締め

C形連結を中心方向に**押えながら、ストップリングを締めやすい位置**にして下さい。

ストップリングが2本の標線の間かつ両端伸縮量を保った状態で、ストップリング先端部を当て締めして下さい。



注 2)ストップリングは当て締め後さらに**締め付けすぎると破損などの不具合**が生じることがあります。

注 3)管とストップリングが直角になるように締め付けて下さい。

注 4)再施工時は再施工手順書に従って下さい。

④施工完了・施工手順チェックシートへの記入

ストップリング端面が2本の標線の間にあることを確認してください。

キャップとストップリングの**締め忘れのないように確認**を行って下さい。

《管の取り外し》

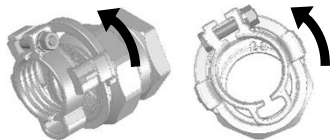
・ストップリング締めボルト・ナットとキャップを**緩めるだけで管と分離可能です。(分解不要)**

管 呼び径	SR 呼び径 (紺)	本体・ キャップ 呼び径	K (mm)		キャップ 〔参考締めトルク N・m〕	ストップリング 〔参考締めトルク N・m〕	六角 対辺
			K1	K2			
65	V 65	65	80	5	当 て 締 め	当 て 締 め	19
75	V 75	75	85	5			
100	V 100	100	90	5			

SKXストップリング (SR) 交換手順

①C形連結取り外し

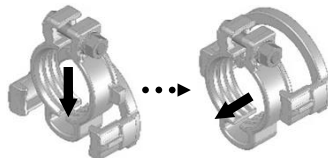
C形連結の一方を支点とし、他方をプライヤー等で回し、取り外す。



③ストップリング交換

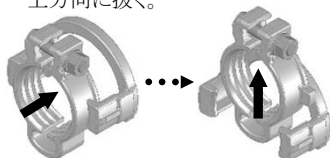
適用管用SRとC形連結を合わせ、SRを下方向に入れ、C形連結から離す。

※右図のように、ボルト・ナットを上にして、向きが逆にならないように注意する。



②ストップリング取り外し

SRとC形連結を合わせ、SRを上方向に抜く。



④C形連結取付

C形連結をキャップの外溝に合わせて、C形連結上部を木槌等で軽く叩いて入れ、完了。

